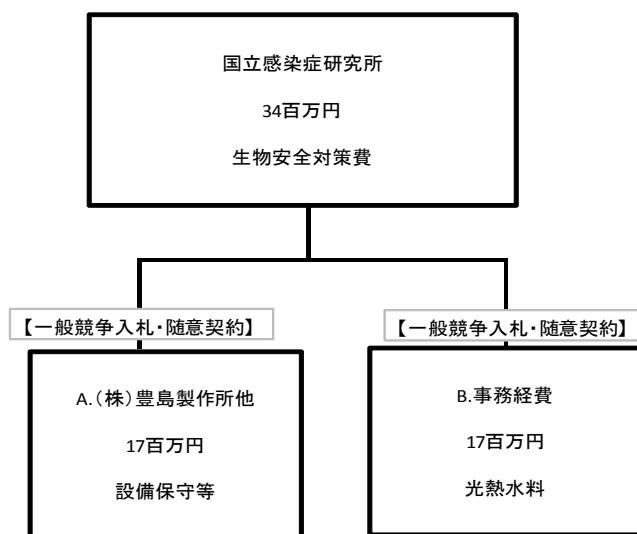


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

<b>事業名</b>	生物安全対策費			<b>担当部局庁</b>	国立感染症研究所		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	昭和56年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	総務部会計課		猪股 研次		
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>主要政策・施策</b>	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	病原体の中で、特に病原性の高いもの(BSL3以上)と区分けされたものを取り扱い、研究者等の病原体からの保護、外部への漏出防止等のために対処した高度封じ込め実験施設の特性を持った施設の維持管理。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	高度封じ込め実験施設の維持・管理を適切に行うことにより、研究所の適正かつ効果的な運営を確保する。								
<b>実施方法</b>	直接実施								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		補正予算	-	-	66	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	66	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	▲66	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	40	35	34	100	228		
	執行額	40	35	34					
	執行率(%)	100%	100%	100%					
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度	27年度
	目標値として3.5点以上の獲得を目指す。	毎年行っている研究課題評価の総合点を間接指標として用いる。(26年度の点数はまだ公表していない。)	成果実績	点	4.2	4.4	集計中		
			目標値	点	3.5	3.5	3.5	3.5	
			達成度	%	120%	126%	集計中		
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	高度封じ込め実験施設の定期点検	活動実績	回	1	1	1			
		当初見込み	回	1	1	1	1		
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	執行額/定期点検回数	単位当たりコスト	百万円	40	35	34	34		
		計算式	X/Y	40百万円/1回	35百万円/1回	34百万円/1回	34百万円/1回		
<b>平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)</b>	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	光熱水料	4	4	新しい日本のための優先課題推進枠195 備品購入計画の見直しによる増					
	燃料費	5	5						
	雑役務費	22	110						
	備品費	3	94						
	消耗品費	0	13						
	諸謝金	0	2						
	計	34	228						

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業であり、国費を投入する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	国民の健康を守るために必要な試験研究等の実施に必要な施設の維持管理であり、優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。引き続き一般競争入札における参加者数の確保に努める。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	昨年度に比べ同額ではあるが、引き続きコスト削減に努める。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績が成果目標以上になっているので見合っている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	事業計画時に見込んだ内容を概ね達成できている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
	-	-	-			
点検・改善結果	点検結果	高度安全実験施設の各種設備の保守点検並びに点検結果に基づく予防保全等を行っている。保守点検業務等は会計法に基づき原則一般競争入札により発注しており引き続き適正な執行に努めたい。 26年度は昨年度に引き続き、少額の随意契約の場合でも複数社から見積書を徴収するなどコストの削減を行った。				
	改善の方向性	引き続き効率的な予算執行に努めたい。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	622	平成23年度	563	平成24年度	500	
平成25年度	882	平成26年度	882			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.(株)豊島製作所			E.		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.7			
	雑役務費	設備保守	0.5			
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.3			
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.2			
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.2			
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.1			
	雑役務費	オートクレーブ定期点検	0.1			
	計		2.1	計		0
B.東京電力(株)			F.			
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
光熱水料	電気供給	15				
計		15	計		0	
C.			G.			
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.7	随意契約	-
2	(株)豊島製作所	設備保守	0.5	随意契約	-
3	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.3	随意契約	-
4	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.2	随意契約	-
5	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.2	随意契約	-
6	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.1	随意契約	-
7	(株)豊島製作所	オートクレーブ定期点検	0.1	随意契約	-
8	(株)アルバーネット	設備点検	2	1	70%
9	大成温調(株)	設備保守	0.8	随意契約	-
10	東京ビジネスサービス	設備保守	0.8	随意契約	-
11	東京ビジネスサービス	設備保守	0.6	随意契約	-
12	(株)セオービット	設備保守	0.6	随意契約	-
13	ダルトンメンテナンス(株)	施設保守	0.5	随意契約	-
14	(株)シン電設	設備修理	0.2	随意契約	-
15	(株)シン電設	設備修理	0.2	随意契約	-
16	東京冷機工業	設備修理	0.2	随意契約	-
17	(株)オーテック	設備修理	0.2	随意契約	-
18	殿村商店	電子錠修理	0.1	随意契約	-
19	殿村商店	電子錠修理	0.1	随意契約	-

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気供給	15	1	100%
2	東京都水道局	水道供給	2	随意契約	-